

復旧・復興関連

台風19号等関連 福島県のHPで支援情報を発信しておりますのでご覧ください。

被災住宅の支援に関する相談

被災された方の住まいに関する無料の電話相談を受け付けております。

問 被災者住宅相談窓口(福島県建築指導課)
☎024-521-7698 (平日:午前9時から午後5時まで)

建築の専門家による電話相談

被災された方の住まいの修理や再建に関し、建築の専門家による無料の電話相談を受け付けております。

問 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会電話相談
☎024-563-6213 (平日:午前9時から午後5時まで)

※上記以外の相談窓口もHPに掲載しております。

福島県 台風19号災害相談窓口

※県外で被災された方の支援に関する相談窓口については、お住まいの各都道府県にご確認ください。

「ふくしまぼうさいウェブ」をご活用ください。

県では、防災や災害などの知りたい情報を簡単に見つけられるよう、情報を一元化したホームページを開設しています。

災害時の被害状況速報や気象・河川・道路状況、県内市町村のハザードマップなどを見ることができます。ぜひ「ふくしまぼうさいウェブ」をご活用ください。



問 福島県危機管理課 ☎024-521-8651

ふくしま Voice

帰還した人、起業した人、移住してきた人の声を紹介します。

Vol.11 佐藤亜紀さん (大熊町在住)



出身は千葉県ですが、母の実家が双葉町にあったため、幼いころからよく遊びに来ていました。原発事故で双葉町や大熊町をはじめ、多くの地域が被害を受けたと聞いて、できることを探しました。現地の状況を知るためにさまざまな本を読み、自分なりに原発や放射能などについて勉強しましたが、一番は自分の目で確かめることだと決意。当時勤めていた東京都内の法律事務所を辞め、大熊町の復興支援員として働き始めました。現在は避難先でのコミュニティーづくり、大熊町内でのコミュニティーづくりの両方の支援に取り組んでいます。

大熊町の皆さんは大変な思いを経験したはずなのに、震災の経験を笑って話してくださいます。皆さん、とても明るくて面白いんです。つらい経験を乗り越えて笑っている皆さんをとてまかっこのいいと思いますし、尊敬しています。大熊町で生きていこうと決心できたのも、そんな皆さんと出会ったから。仕事も毎日楽しくて仕方ありません。これからも大熊町を盛り上げるため、町の皆さんからさまざまなことを学んでいきたいです!

多彩なイベントの企画に取り組む



イベントで篠笛を披露する佐藤さん(右)



故郷とあなたをつなぐ情報紙

ふくしまの今が分かる

発行：福島県庁
避難者支援課
☎024-523-4250



令和2年1月21日(火) vol.77

「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取り組みや福島の復興に向けた動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



1 夜ノ森の桜並木(富岡町) 2 会津田島祇園祭(南会津町)
3 二本松の提灯祭り(二本松市) 4 只見ふるさとの雪まつり(只見町)

特集 1 避難指示区域の復興 2 ふくしま復興に向けた避難地域の環境整備

ふくしま復興ステーション



県内の放射線状況、食の安全・安心に向けた取り組み、ふくしまを応援する方々の活動など、復興の姿を分かりやすくお届けします。

ふくしま復興ステーション



「ふくしまの今が分かる新聞」の最新号及びバックナンバーは、県のホームページからもご覧になれます。ダウンロードしてご利用ください。

[PC] 福島 今が分かる新聞

読者アンケート

アンケートに答えると抽選で5名様にプレゼントが当たります!

今回のプレゼント

くるみ入り飯坂ゆべし 15個入



※写真はイメージです。 締切 3月9日(月) ※当日消印有効

郵便はがきに必要な事項をご記入の上、お送りください。

960-8670
福島県庁
避難者支援課
「今が分かる新聞」係

- アンケートの回答
- 記事の感想、今後取り上げてほしい情報、その他ご意見など
- 住所・氏名・年齢・電話番号

アンケートの質問
あなたが自慢したい地元福島の良いところは? ご自由にお書きください。

どしどし応募してね!



※個人情報商品の発送にのみ使用いたします。



★ 特集
ページ 2

♥ 健康・福祉関連
6

🏠 住宅関連
8

📄 就職関連
9

☢️ 原発賠償関連
10

🤝 復旧・復興関連
11

特集

健康・福祉関連

住宅関連

就職関連

原発賠償関連

復旧・復興関連

避難指示区域の復興



知事からのメッセージ ~避難されている皆さまへ~

県内外に避難されている皆さまに心から御見舞いを申し上げます。
 震災から9度目の新たな年を迎えました。県民の皆さまの懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、昨年、大熊町の一部地域における避難指示解除を始め、双葉町の産業交流センターの着工や浪江町における商業施設の開店、富岡漁港の再開など、福島県は着実に復興への歩みを進めてまいりました。
 また、米や果物を始めとする農産物の輸出拡大や、若い世代を中心とした本県への移住世帯の増加、さらには、オリンピック・パラリンピックのビクトリーブーケに県産花きが採用されるなど、明るい話題も数多くありました。
 一方で、今もなお、多くの方々が避難生活を続けておられるほか、根強く残る風評や産業・生業の再生などの重い課題を抱える中、今般の台風第19号等の被害により、本県は二重、三重の困難を抱えることになりました。
 県といたしましては、皆さまお一人お一人のお気持ちに寄り添いながら、直面する課題に挑戦を続け、福島復興・創生が更に前進するよう、引き続き、全力を尽くしてまいります。



内堀 雅雄 福島県知事

地域の現場が第一！

平成31年2月19日 小高ストア、小高交流センター（南相馬市）

平成27年7月に避難指示が解除された南相馬市小高区にオープンした「小高ストア」と「小高交流センター」を訪問し、住民が身体を動かす様子や子どもたちの笑顔に触れました。



知事のコメント これからもみなさんと力を合わせて、地域の復興・再生に取り組んでいきます。

平成31年4月23日 草野心平記念館「天山文庫」・ベーカリーリヴィエール（川内村）、株式会社JA和牛ファーム福島さくら（田村市）

川内村では草野心平記念館の「天山文庫」と、新しくオープンした「ベーカリーリヴィエール」を、田村市では株式会社JA和牛ファーム福島さくらの「キャトルステーション」を訪ね、ICT技術を活用した先進的な施設を視察しました。



川内村出身の女性がふるさとに戻り、地域を元気にするために活躍している姿を頼もしく感じるとともに、畜産業をはじめ農林水産業が風評の問題を乗り越えて元気になってほしいという思いを強くしました。

知事のコメント これから避難地域に戻って活躍される方が増えるように、県としてバックアップし、避難地域の復興・再生を令和の時代に前進させていきたいです。

令和元年11月13日 中野地区復興産業拠点、双葉駅西側第一地区（双葉町）

中野地区復興産業拠点では、双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館、復興祈念公園などの整備の様子を確認しました。また、令和2年春に向けて全面的な改修工事が進んでいる双葉駅に隣接する西側第一地区を視察しました。



知事のコメント 双葉町のみなさんが安心して帰れる、また、新たに双葉町の一員になりたいという方が安心して暮らすことができる環境づくりを目指して、関係機関が一体となって双葉町の復興に力を尽くします。

避難指示区域の最近の動きについて

平成29年に双葉町、大熊町、浪江町、平成30年に富岡町、飯館村、葛尾村の「特定復興再生拠点区域復興再生計画」が国からの認定を受け、平成31年4月には大熊町の一部地域で避難指示が解除されるなど、避難地域の復興再生が着実に進んでいます。今号は、計画の認定を受けた6町村の最近の動きをご紹介します。

① 避難指示の一部解除、新庁舎で業務を開始しました 大熊町

平成31年4月10日、大川原地区と中屋敷地区が解除されました。大川原に建設した大熊町新庁舎では、令和元年5月7日に業務を開始したほか、6月には仮設商業施設がオープン。復興公営住宅や再生賃貸住宅の入居も始まりました。また、8月にはいちご栽培施設が町内で稼働しました。



▶大川原地区復興拠点

今年の夏のオープンに向けて整備を進めています！

② 双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館 双葉町

平成31年4月16日、双葉町産業交流センターの起工式が行われました。同センターには会議室やレストランなどが整備される予定で、県が整備を進めている東日本大震災・原子力災害伝承館や復興祈念公園に隣接しています。中野地区復興産業拠点の中核的施設として就業者や一時帰宅をする町民、来訪者をつなぐ役割が期待されます。



▲双葉町産業交流センター完成予想図（令和2年7月オープン予定）

③ 交流・情報発信拠点施設（仮称）道の駅なみえ 浪江町

令和元年5月26日、交流・情報発信拠点整備事業の起工式が、施設整備予定地である幾世橋地区で開催されました。本施設は復興のシンボルであり、町民が集まる憩いの場、町の魅力を発信する場として整備されます。



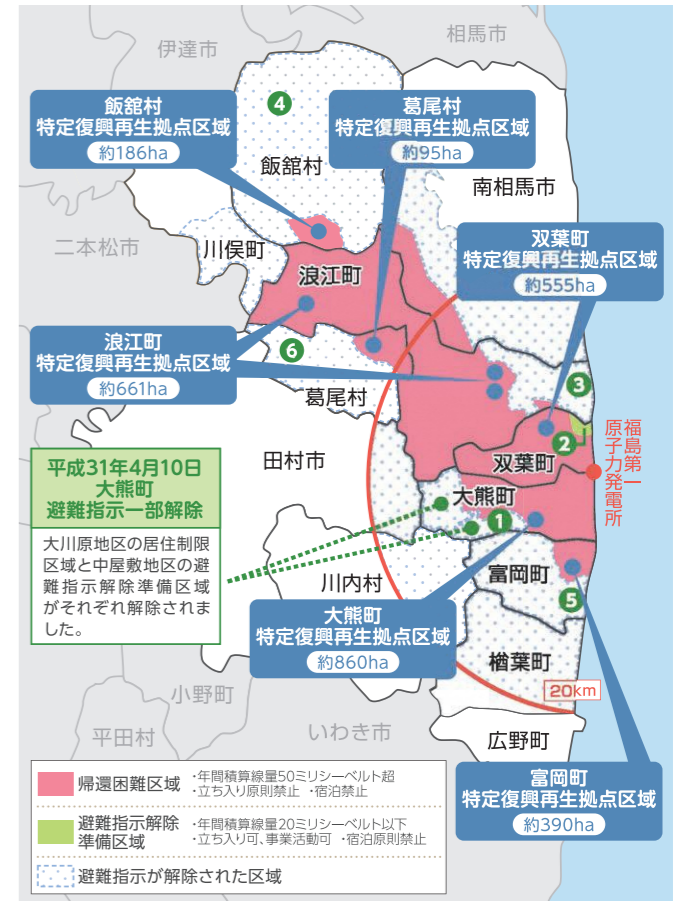
▲交流・情報発信拠点施設完成予想図（令和2年7月オープン予定）

④ 深谷地区多目的交流広場 飯館村

令和元年6月21日、深谷地区多目的交流広場整備工事にかかる安全祈願式が現地で行われました。深谷地区復興拠点エリアの「いいたて村の道の駅までい館」に隣接する約1万2,000㎡のエリアに、花の散策路や芝生の広場、子ども達のわくわくする遊び場などが作られます。



▲深谷地区多目的交流広場整備イメージ図（令和2年夏オープン予定）



⑤ 富岡漁港が8年ぶりに再開しました 富岡町

令和元年7月26日、震災で被災した富岡漁港の復旧工事が終わり、漁港帰港式と漁港施設の使用開始式が行われました。富岡漁港の再開で、10力所ある県内すべての漁港に船が接岸できるようになりました。



▲大漁旗を掲げパレードする漁船

⑥ 葛尾村大尽屋敷跡 新能が復活しました 葛尾村

令和元年9月28日、江戸時代末期に上演されていた新能が162年ぶりに村内の葛尾大尽屋敷跡公園で開催されました。復興に取り組む村民の誇りを呼び起こすとともに、村の歴史や文化を村外に発信する目的で企画されました。



▲162年ぶりに上演された新能

特定復興再生拠点区域復興再生計画とは

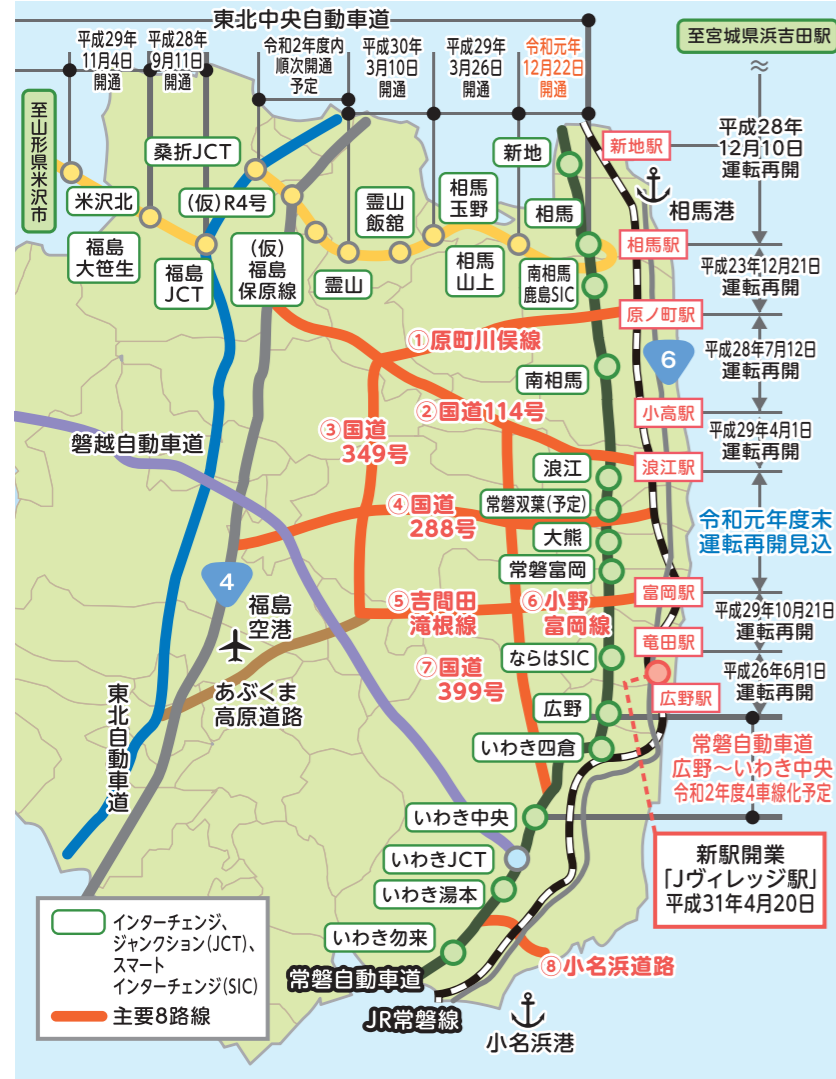
平成29年度の福島復興再生特別措置法改正により、帰還困難区域を抱える市町村は、避難指示の解除・住民の帰還等を指す区域（特定復興再生拠点区域）を定められるようになりました。この区域の復興・整備推進計画を「特定復興再生拠点区域復興再生計画」といい、国の認定を受けることで、道路、上水道等のインフラ復旧や除染・家屋解体等が一体的に行われます。

ふくしま復興に向けた 避難地域の環境整備



公共インフラの復旧と整備

避難地域等の復興が早期に進むように、広域的な物流や地域医療、産業再生を支える主要8路線(ふくしま復興再生道路)の整備などを進めています。また、市町村や交通事業者等と連携しながら広域交通の確保に取り組んでいます。



常磐自動車道

国では、いわき中央IC～広野IC間の4車線化に着手し、令和2年度末までの完成を目指します。

- ならはSIC 平成31年3月21日開通
- 大熊IC 平成31年3月31日開通
- 常磐双葉IC 令和元年度供用予定

JR常磐線

- 浪江～小高駅間[運転再開] (平成29年4月1日)
- 亀田～富岡駅間[運転再開] (平成29年10月21日)
- 富岡～浪江駅間(令和元年度末 運転再開見込)

※不通区間において、バスによる代行輸送を行っています。

- 富岡～浪江駅 1日11本運行

避難地域広域路線バス

- 平成29年4月から運行開始
 - 1: いわき～富岡線
 - 2: 船引～葛尾線
 - 3: 船引～川内線
- 平成29年10月から運行開始
 - 4: 川内～小野新町～上三坂線
 - 5: 南相馬～医大経由福島線
- 平成30年4月から運行開始
 - 6: 川内～富岡線



子育て環境の整備

子育て支援環境として、幼稚園、保育所等のうち、両方の役割を果たすことができ、地域における子育て支援を行う機能を持つ「認定こども園」が避難地域でも開園しています。平成31年4月には、富岡町と広野町で0歳から小学校就学前の子どもが通える幼保連携型認定こども園が開園しました。

認定こども園について

幼稚園、保育所等のうち、以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県知事から「認定こども園」の認定を受けることができます。

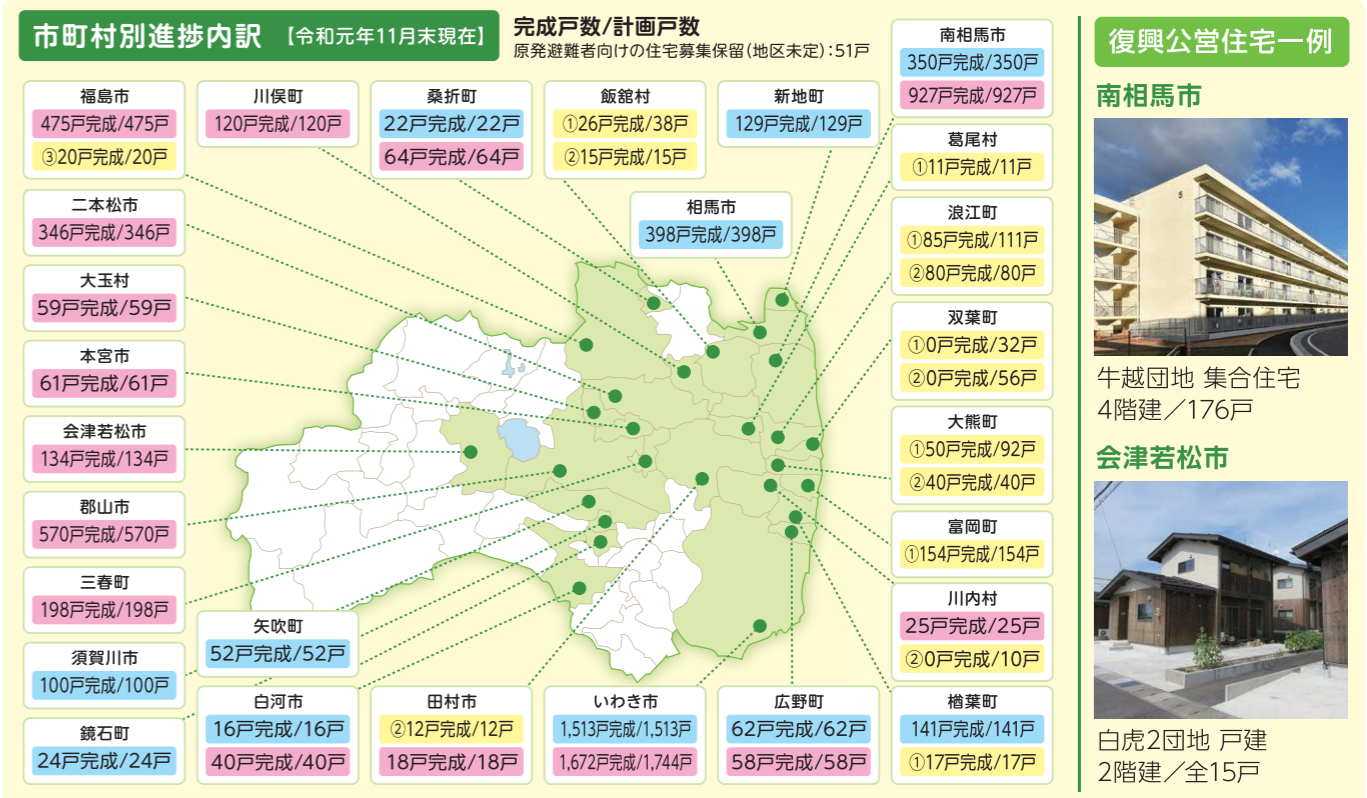
- 1 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能
(保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)
- 2 地域における子育て支援を行う機能
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)

「認定こども園」の開園状況(避難地域)

所在地	施設名	開園時期
南相馬市	南相馬市立おだか認定こども園	令和2年4月(予定)
広野町	広野町立広野こども園	平成31年4月
檜葉町	檜葉町立あおぞらこども園	平成29年4月(再開)
富岡町	富岡町立にこにここども園	平成31年4月
川内村	認定こども園かわうち保育園	平成25年4月(新園舎建築中)
浪江町	浪江町立浪江にじいろこども園	平成30年4月
飯館村	飯館村立ままでの里のこども園	平成30年4月

生活環境の整備

避難者や被災者の居住の安定を図るため「復興(災害)公営住宅」の整備を進めています。復興(災害)公営住宅は「地震・津波被災者向け」、「原発避難者向け」、「帰還者等向け」の大きく三つに分けられ、そのうち「地震・津波被災者向け住宅」は全戸完成、「原発避難者向け住宅」も概ね完成しました。現在、「帰還者等向け住宅」は大熊町を始め5町村で工事が進められています。



区分	整備予定(計画戸数)	主な対象者*	完成戸数
地震・津波被災者向け	11市町 2,807戸(平成29年度完成)	地震・津波により住宅に被害を受けた住民	2,807戸(100%)
原発避難者向け	15市町村 4,890戸(県主体で建設)	避難指示区域の住民(解除区域を含む)	4,767戸(97%)
帰還者向け①	7町村 455戸	避難指示区域の住民(解除区域を含む)	343戸(75%)
帰還者・新規転入者向け②	6市町村 213戸	●避難指示区域の住民(解除区域を含む) ●自主避難者 ●新規転入者	147戸(69%)
子育て世帯向け③	1市 20戸	18歳未満の子育て世帯(自主避難者含む)	20戸(100%)

※各復興(災害)公営住宅の募集の詳細(対象団地、入居要件等)について、「県営の原発避難者向け住宅」は福島県復興公営住宅入居支援センター(P8)に、それ以外の住宅については、各市町村にご確認ください。

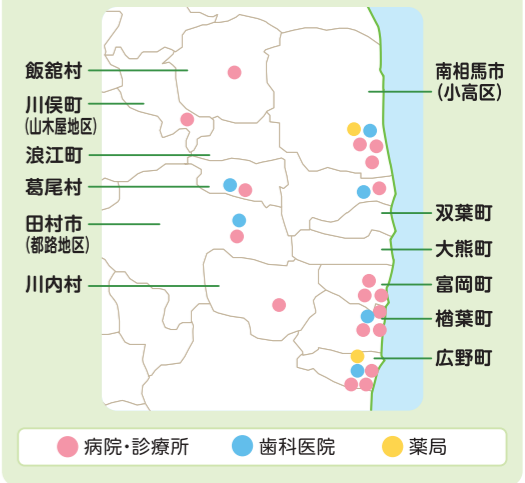
医療施設の整備

帰還された住民の方々、避難されているの方々に対する医療提供体制の確保に取り組んでいます。避難指示等が解除されたすべての市町村(大熊町は除く)では、ふたば医療センター附属病院をはじめとする医療機関が再開・開設され、住民の健康を支えています。

医療機関の再開・開設(避難地域) 令和元年12月現在

市町村名	病院、歯科、調剤薬局
南相馬市(小高区)	市立小高診療所、もんま整形外科医院、半谷医院、今村歯科・矯正歯科医院、小高調剤薬局
田村市(都路地区)	市立都路診療所、市立都路歯科診療所
川俣町(山木屋地区)	川俣町国民健康保険山木屋診療所
広野町	高野病院、訪問看護ステーションたかの、馬場医院、新妻歯科医院、広野薬局
檜葉町	ときクリニック、ふたば復興診療所(ふたばりカーレ)、鈴木繁診療所、蒲生歯科医院
富岡町	ふたば医療センター附属病院、町立とみおか診療所、富岡中央医院
川内村	川内村国民健康保険診療所
浪江町	浪江町国民健康保険浪江診療所、豊嶋歯科医院
葛尾村	葛尾村診療所、葛尾歯科診療所
飯館村	いいたてクリニック

避難地域の医療・介護施設



健康・福祉関連

被災者のくらし再建相談ダイヤル

住まい、健康、子育て、就労、就学、環境など、帰還や生活再建に関するご相談をお受けいたします。
 ご相談に応じて、県で実施している各種支援策や関係機関の取り組み、担当窓口の連絡先などをご案内いたします。
☎0120-303-059（平日：午前9時～午後5時〈祝日・年末年始を除く〉）

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」（一般社団法人ふくしま連携復興センター）

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」では、県内外に避難されている方を対象に、電話や対面での相談、相談窓口の紹介や、ふくしまの今を伝える人材の派遣などを行っています。
☎024-573-2731（月・水・金曜日 午前10時～午後5時〈祝日・年末年始を除く〉）



「生活再建支援拠点」（全国26カ所）

福島県では、避難先での生活再建や帰還に向けた相談・情報収集ができるよう、全国26カ所に「生活再建支援拠点」を設置しています。
 対面や電話による相談対応のほか、交流会を開催していますので、お困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。

エリア	拠点名・住所	相談日時	電話番号・メールアドレス
北海道	北海道NPOサポートセンター 札幌市中央区南8条西2-5-74 市民活動プラザ星園 201号	月・水・金 午前10時～午後6時	☎011-200-0973 ✉soudan@npo-hokkaido.org
青森・岩手・秋田	あきたパートナーシップ 秋田市上北手荒巻字堺切24-2	月～金 午前10時～午後6時	☎018-829-2140/080-5566-6238 ✉info2340@akita-partnership.jp
宮城	福島県県外避難者相談センター（みやぎ連携復興センター） 仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル 3階	火・水・金（祝日除く） 午前11時～午後6時	☎080-9259-7049 ✉f-soudan@renpuku.org
山形	山形の公益活動を応援する会・アミル 山形市双葉町2-4-38 双葉中央ビル 3階	来所：月・火・木 / 電話・メール：月～金 午前9時～午後5時	☎023-674-0606 ✉soudan@amill.org
茨城	ふうあいねっと 水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部 A棟413	火・水・木 午前9時30分～午後4時 （これ以外の日程もご希望により相談可能）	☎070-3182-4044 ✉fuai.soudan@gmail.com
栃木	とちぎボランティアネットワーク 宇都宮市鳩田2-5-1 共生ビル 3階	火・水・金 午前10時～午後5時	☎028-622-0021 ✉info@tochigivnet.jp
群馬	ぐんま暮らし応援会 高崎市棟高町519	月・水・金（祝日除く） 午前9時～午後4時	☎027-386-6560 ✉kurashi-ouenkai@bb.wakwak.com
埼玉	福玉相談センター（埼玉広域避難者支援センター） さいたま市浦和区常盤6-4-21 埼玉県勤労者福祉センター（ときわ会館）1階	月～金（祝日除く） 午前9時～午後5時	☎0120-60-7722 ✉fukushima_soudan@yahoo.co.jp
千葉	福島県県外避難者相談センター（ちば）（ちば市民活動・市民事業サポートクラブ） 千葉市花見川区桜見川町3-159-2 おおなみなみ内	来所：月・火・水（祝日除く） / 電話・メール：月～金 午前10時～午後5時	☎080-5418-7286 ✉ftsoudan@npoclub.com
東京	医療ネットワーク支援センター ※面談での相談をご希望の方は、事前にご連絡ください。	月～金 午後5時～午後8時30分	☎03-6911-0584 ✉soudan@medical-bank.org
神奈川	かながわ避難者と共にあゆむ会 横浜市中区太田町4-47 コーワ太田町ビル 7階 ※来所される際は、必ず事前にご連絡ください。	来所：月～金（祝日・年末年始除く） / 午後1時～午後5時 電話：月～土 / 午前～午後7時	☎070-6471-0311 ✉ayumu.tomoni@gmail.com
新潟	福島県生活再建支援拠点コランショ新潟 （にいがた災害ボランティアネットワーク） 新潟市中央区東中通2番町288-2 マンション司101 ※相談にお越しの際は、事前にご連絡ください。	月・水・金（祝日除く） 午前9時30分～正午 / 午後1時～午後5時30分	☎025-211-2111 ✉colansho@bg.wakwak.com
山梨・長野	東日本大震災・山梨県内避難者と支援者を結ぶ会 中央市若宮4-9-7	月～金（祝日除く） 午前9時～午後5時	☎090-3088-4749 ✉musubukai@ycca.jp
富山・石川・福井	石川県災害ボランティア協会 金沢市荒屋町イ7-5	月～金（祝日除く） 午前10時～正午 / 午後2時～午後5時	☎0800-123-1446（フリーダイヤル） ✉fuku-shien@spacelan.ne.jp
静岡	福島県県外避難者相談センター「ここさこ」（静岡県公認心理師協会） 静岡市葵区田町1-70-1 静岡県青少年会館内	火・水・金 午前9時～午後4時30分	☎0120-42-2828 / ☎054-275-2828 ✉fukushima.kate@gmail.com
愛知	愛知県被災者支援センター 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎 1階	月～金（祝日・年末年始除く） 午前10時～午後5時	☎052-954-6722 ✉center@aichi-shien.net
岐阜・三重	レスキューストックヤード（ふくしま支援室） 名古屋市中区東1-13-34 名建協 2階 ※来所される際は、事前にご連絡ください。	月～金（祝日・お盆・年末年始除く） 午前10時～午後6時	☎052-212-8155 ✉fksm@rsy-nagoya.com
滋賀・京都	和（なごみ） 京都市下京区七条大宮西入西酢屋町10 ※来所される際は、必ず事前にご連絡ください。	月～土 午前10時～午後5時	☎075-353-5181 ✉info@fucco-nagomi.com
大阪・兵庫・奈良・和歌山	関西広域避難者支援センター 茨木市西駅前町8-11 ローズハイツ茨木107号室	月・水・金 午前9時30分～午後4時30分	☎070-5340-9311 ✉kansaihinan@gmail.com
鳥取	とっとり震災支援連絡協議会 鳥取市若桜町31 カナイビル 1階	月～金（祝日除く） 午前9時～午後6時	☎0857-22-7877 / 090-8064-9630 ✉support@tottori-shien.org
岡山	ほっと岡山 岡山市北区東古松1-14-24 コーポ第 1階	火・水・金・第2土曜日 午前10時～午後4時	☎0120-566-311 ✉hotokayama@gmail.com
島根・広島・山口	ひろしま避難者の会「アスチカ」 広島市西区三篠町2-15-5	火・水・金（祝日除く） 午前10時～午後4時	☎0120-24-2940 ✉fukushima.seikatsu.hir@gmail.com
徳島・香川・愛媛・高知	えひめ311 松山市東一萬町2 第3森ビル 1階 協働オフィス内	月～金（祝日・お盆・年末年始除く） 午前10時～午後3時	☎070-5515-2217 ✉ehime311@yahoo.co.jp
福岡・佐賀・長崎・熊本	被災者支援ふくおか市民ネットワーク 福岡市博多区博多駅前3-27-24 博多タナカビル 8階	月・水・金 午前10時～午後6時 （これ以外の日程もご希望により相談可能）	☎092-409-3891 ✉hinan@snet-fukuoka.org
大分・宮崎・鹿児島	3.11からつながるみんなの家「まあや」（「うみがめのためご」～3.11ネットワーク） 宮崎市柳丸町121-3 パストラル柳丸 I-101	火・水・土 午前9時～午後5時 （これ以外の日程もご希望により相談可能）	☎0985-25-2810 / 090-9402-1990 ✉askme@umitama.info
沖縄	福島避難者のつどい沖縄じゃんがら会（まちなか研究所わくわく） 浦添市内間2-10-8	火・水・金（祝日・年末年始除く） 午前10時～午後4時	☎080-6498-6720 ✉soudanoki@gmail.com

心のケアに関する相談窓口

疲れが抜けない、だるい、寝つきが悪い、イライラするなど、何となく不調が続くことはありませんか。福島県では被災された皆さまにご相談いただける窓口を開設しています。専門の相談員が対応しますので、ひとりで抱えこまず、お気軽にご相談ください。

ふくしま心のケアセンター（一般社団法人福島県精神保健福祉協会）



◆被災者相談ダイヤル「ふくここライン」

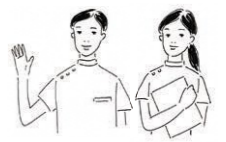
☎024-925-8322（平日：午前9時～正午、午後1時～午後5時）
 悩みを抱えている方や、その支援をされている方からのご相談を県内・県外を問わずお受けしております。

◆県外避難者のための心のケア訪問

訪問受付 一般社団法人 日本精神科看護協会（委託先） ☎0120-357-257（平日：午前8時～午後5時）

対象 福島県から県外に避難されている方

福島県外に避難されている方へ向けた心のケア訪問事業を実施しています。体や心の不調、避難生活の悩みがありましたら、看護師などがお宅を訪問し、心身の健康についてお話を伺います。まずはお気軽にご相談ください。



◆県外における心のケア窓口

都道府県	対応内容	相談日時 ※祝日・年末年始を除く	問い合わせ先
北海道	電話相談「福島こころのホットライン北海道」	日曜日：午前9時30分～午後0時30分	（一社）北海道精神保健福祉士協会 ☎011-211-0308 相
山形県	健康チェック 相談会「まちの保健室」	山形市、米沢市にて月1回開催、鶴岡市にて不定期開催 （詳細はお問い合わせください）	（公社）山形県看護協会 ☎023-685-8033
茨城県	電話相談「ほっとライン・しゃくなげ」	第2・4土曜日：午後1時～午後5時	茨城県精神保健協会 ☎029-244-3100 相
埼玉県	戸別訪問への同行等 （福島県復興支援員と連携対応）		埼玉県公認心理師協会 【相談については、福島県復興支援員埼玉事務所 ☎048-814-1111 にお問い合わせください（火・水・木）】
千葉県	電話相談「ほっとラインしゃくなげ・ちば」	第1日曜日：午後1時～午後5時	（一社）千葉県公認心理師協会 ☎043-376-3638 相
東京都	電話相談「ほっとラインしゃくなげ・東京」	木曜日：午前10時～午後3時	（一社）東京公認心理師協会 ☎03-3813-9017 相
神奈川県	電話相談「こころのホットライン」 メール相談	日曜日：午前10時30分～午後4時30分	（一社）神奈川県臨床心理士会 ☎045-716-6463 ✉fukushima@ksccp.jp
新潟県	支援者支援「ふくしま支援者サポート事業」 相談対応	平日：午前8時30分～午後5時15分	新潟県精神保健福祉協会 ☎025-285-5533
静岡県	戸別訪問「ふくしま家庭のサポート」		静岡県公認心理師協会 ☎054-221-7115
京都府	電話相談「こころ・ほっこりライン」	第2・4土曜日：正午～午後3時	（一社）京都精神保健福祉協会 ☎0120-670-350

問 福島県 障がい福祉課 ☎024-521-8204

女性のための電話相談ふくしま（主催：内閣府 共催：福島県 協力：郡山市、いわき市など）

福島県民を対象とした電話相談及び面接相談です。福島から県外へ避難している方も対象になります。

電話相談 ☎0120-207-440（月～金曜日〈祝日を除く〉：午前10時～午後5時）
 全国フリーコールで女性相談員が対応します。面接相談の予約電話も受け付けています。

面接相談 **日 時** 毎月第2土曜日、第4木曜日 **場所** いわき産業創造館（LATOV6階）：会議室2

特集

特集

健康・福祉関連

住宅関連

就職関連

原簿賠償関連

復旧・復興関連

健康・福祉関連

住宅関連

就職関連

原簿賠償関連

復旧・復興関連

住宅関連

令和元年度 福島県復興公営住宅の入居者募集について

復興公営住宅の入居者の募集を下記の日程で行います。
募集の詳細(対象団地、入居要件等)は、福島県復興公営住宅入居支援センターへお問い合わせください。また、入居支援センターのホームページ等でも随時お知らせいたします。



募集期間及び入居予定

第6回 令和2年 2月3日(月)～2月14日(金) → 4月以降入居予定

問 福島県復興公営住宅入居支援センター ☎024-522-3320 復興公営住宅 入居 検索

避難者住宅確保・移転サポート事業について

福島、茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川及び新潟の各都県で、応急仮設住宅の供与期間終了後の新たな住まいの確保を支援するため、「避難者住宅確保・移転サポート事業」を実施しています。

ご自分で住宅を見つけられずお困りの方に、物件探しや契約時の書類作成などの支援を行い、生活再建を後押しします。

内容	① 電話相談対応 ② 訪問相談対応 ③ 不動産事業者への空き物件の照会、物件情報の提供 ④ 不動産事業者への同行等による物件探しの支援 ⑤ 不動産事業者等との契約手続に関する支援 ⑥ 運送事業者との契約手続に関する支援(転居が必要な場合)
対象者	① 令和2年3月末で応急仮設住宅の供与が終了する世帯 ② 平成31年3月末までに応急仮設住宅の供与が終了した世帯 ③ ①、②に掲げるもののほか、新たな住宅確保に向けた支援が必要な世帯

令和元年度避難者住宅確保・移転サポート事業委託先一覧

都県名	団体名	住所	相談窓口電話番号	相談受付日時
福島県	特定非営利活動法人 市民協福島	福島県福島市在庭坂字南林60-2	024-572-4266	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
茨城県	一般社団法人 ふうあいねっと	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部A棟413	029-233-1370	月・金 午前9時30分～午後2時 火～木 午前9時30分～午後4時30分 (祝日・年末年始除く)
栃木県	一般社団法人 栃木県社会福祉士会	栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ3階	028-600-1725	月～金 午前9時30分～午後4時30分 (祝日・年末年始除く)
埼玉県	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会	埼玉県さいたま市中央区本町東1-2-5 ベルメゾン小島203号室	048-762-6012	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
千葉県	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉県千葉市花見川区 検見川町3-159-2	080-5418-7286	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
東京都	社会福祉法人 やまて福祉会	東京都豊島区南池袋二丁目 41-12	080-4173-5796	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
神奈川県	中高年事業団 やまて企業組合 川崎支店	神奈川県川崎市高津区 下野毛一丁目7-16	044-829-0056	月～金 午前9時～午後6時 (祝日・年末年始除く)
新潟県	公益社団法人 新潟県社会福祉士会	新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 3階	025-281-5502	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)

不動産取得税の軽減措置 (被災代替不動産、三世同居・近居住宅)について

東日本大震災及び原子力災害により被災した家屋とその敷地、農地の所有者が、それらに代わるものを取得した場合、取得した家屋とその敷地、農地に係る不動産取得税が軽減されます。

また、子育て支援策の一環として、18歳未満の方を含む三世以上の方が同居または近居する住宅を平成29年4月1日から令和2年3月31日までに取得した場合、取得した住宅に係る不動産取得税が2分の1に軽減されます(福島県内の不動産に限ります)。

詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先	電話番号	問い合わせ先	電話番号
県北地方振興局	024-521-2694	南会津地方振興局	0241-62-5214
県中地方振興局	024-935-1254	相双地方振興局	0244-26-1125
県南地方振興局	0248-23-1517	いわき地方振興局	0246-24-6033
会津地方振興局	0242-29-5254	福島県庁 税務課	024-521-7068

就職関連

福島県が設置する就職支援窓口のご案内

福島県内外の避難者や被災者で県内の仕事を探す求職者の方に対して、専門の相談員による、きめ細かい就職相談や職業紹介を実施します。

ふるさと福島就職情報センター

窓口	住所	電話番号	開所時間・休館日
東京	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内	03-3214-9009	火～日曜日 午前10時～午後6時 (祝日・年末年始・お盆を除く)
福島	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階	024-525-0047	月～土曜日 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始を除く)

ふくしま生活・就職応援センター

事務所	住所	電話番号	開所時間・休館日
郡山	郡山駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	024-925-0811	月～土曜日 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始を除く)
白河	白河市郭内1 NTT白河ビル1階	0248-27-0041	
会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	0242-27-8258	
南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	0244-23-1239	月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始を除く)
いわき	いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎西分庁舎1階	0246-25-7131	
広野	双葉郡広野町大字下浅見川字広長44-3 広野みらいオフィス2階 ハローワーク富岡 広野サテライト内	0240-28-0636	月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始を除く)
富岡	双葉郡富岡町小浜553-2 富岡合同庁舎2階	0240-23-7880	

福島県内事業所の魅力、求人情報や就職イベント情報を発信! Fターンウェブサイト 検索
上記の両センターの情報も発信しています。詳しい情報はインターネットでもご覧いただけます。http://www.f-turn.jp/
※Fターンとは、福島県へのU・I・Jターンの総称です。

就職・転職活動にお困りではありませんか?

避難先での就職、帰還に伴う就職、お困りではありませんか? 効率良い就職活動のご相談に乗らせていただきます。お子様等のご家族の方のご相談もOK! まずはお気軽にご相談ください!



南雲(なぐも)相談員

対象

震災で避難されている方、福島被災12市町村(※)で働きたい方
※南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、川内村、川俣町、飯館村、田村市、葛尾村

引越代等をサポート

就職・転職にあたり、転居を伴う方には転居支援制度があります!
※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

問 2019年度 経済産業省委託事業 福島求人支援チーム 協力: 経済産業省、公益社団法人 福島相双復興推進機構
☎0120-910-195 (受付時間: 平日午前10時～午後5時) 受付: 株式会社ビズリーチ

進路アドバイザーによる 県外に避難している高校生の県内企業への就職支援について

福島県出身者で、現在県外に避難している高校生のうち、高校卒業を機に福島県内の企業へ就職を希望する生徒に対して、県内の各高校に配置した進路アドバイザーが、就職を希望する地区の求人情報を提供します。



問 [事業に関する問い合わせ] 福島県教育庁 高校教育課 ☎024-521-7773

就職支援の流れ

求人情報の提供を希望する生徒は、現在通っている高校の進路指導担当(またはクラス担任)の先生を通して、相談窓口にお問い合わせください。その際、「現在通学している学校名」「学校の連絡先」「就職を希望する地区」「希望する業種や職種」「帰還予定時期」などをご連絡ください。各地区担当の進路アドバイザーが、希望に即した企業の求人情報を送付します。

問 [相談窓口] (株)福島人材派遣センター 進路アドバイザー係 ☎024-521-5111

原発賠償関連

東京電力 原子力損害賠償の問い合わせ先

東京電力は、原子力損害賠償の請求手続きについて、相談窓口やコールセンターを開設しております。お問い合わせや請求書類のご請求については、下記連絡先までご連絡ください。

◆原子力損害賠償全般に関する問い合わせ

福島原子力補償相談室(コールセンター) ☎0120-926-404
(平日:午前9時~午後7時 土日祝日:午前9時~午後5時)

◆土地・建物・家財の賠償に関する問い合わせ(「住居確保に係る費用の賠償」に関する問い合わせ)

福島原子力補償相談室(土地・建物・家財専用ダイヤル) ☎0120-926-596
(平日:午前9時~午後7時 土日祝日:午前9時~午後5時)

◆耳の不自由な方からのFAXによる問い合わせ

福島原子力補償相談室(専用FAX受付番号) ☎0120-722-251



文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)

東京電力に対する損害賠償請求について、和解の仲介により円滑、迅速かつ公正に紛争を解決することを目的として設置された公的な紛争解決機関です。

◆申立書や和解事例集の配布、申立書の書き方についてのご案内

福島事務所・支所 (平日:午前9時~午後5時)

- 福島事務所 郡山市方八町1-2-10 (郡中東口ビル 2階)
- 東北支所 福島市霞町1-52 (福島市市民会館503号室)
- 会津支所 会津若松市一箕町松長1-17-62
- 相双支所 南相馬市原町区本町2-1 (南相馬市役所北庁舎2階)
- いわき支所 いわき市平字小太郎町1-6 (いわきセンタービル4階)

※会津支所は毎週月・火・木曜日、会津支所出張窓口は大熊町役場会津若松出張所にて第2、第4水曜日に窓口を開設しています(午前9時~午後5時)。

☎0120-377-155 (平日:午前10時~午後5時)

和解が成立した事例

居住制限区域で、ご家族で別の場所での避難となった方の例

事例 1 居住制限区域(浪江町)から避難した申立人ら(夫婦及び子2名)について、避難により家族の別離が生じたことや乳幼児を連れての避難であったことを考慮し、平成23年3月分から乳幼児が小学校に入学する前月である平成27年3月分までは月額合計6万円、平成27年4月分から平成29年2月分までは月額合計3万円の日常生活阻害慰謝料(増額分)が賠償されたほか、申立人母の平成27年3月分から平成29年2月分までの就労不能損害について、本件事故前の給与と上記期間の給与との差額の一部(当初の10割から1割まで漸減)が賠償された事例。(平成31年4月9日成立 公表番号1511)

自主的避難等対象区域の方の例

事例 2 自主的避難等対象区域(須賀川市)から避難した申立人ら(夫婦及び子ども2名)について、子ども1名につき平成27年3月分までの月額2万円の避難雑費(148万円)のほか、避難費用(引越費用)、生活費増加費用(家財購入費)等が賠償された。(平成31年4月5日成立 公表番号1534)

旧緊急時避難準備区域の事業者の例

事例 3 旧緊急時避難準備区域(南相馬市原町区)で飲食店を営んでいたが、原発事故に伴う売上げの減少等により、平成27年3月に廃業した申立人について、廃業損害(逸失利益の約2年分)のほか、解体工事の必要性等を考慮して廃業に伴う建物設備の解体費用の約8割相当額が賠償された事例。(平成30年3月29日成立 公表番号1368)

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。
※詳しくは、QRコードより、個人・事業者、住所地、業種、損害項目などにより分類した和解事例をご覧ください。
また、和解事例集(抜粋版の冊子)も無料で送付しております。

▶和解事例にリンクしています



福島県 原子力損害賠償に関する 個別相談のご案内

福島県では、東京電力への原子力損害賠償の請求手続きについて、福島県弁護士会及び福島県不動産鑑定士協会と連携し、弁護士及び不動産鑑定士による個別相談を実施しています。お申し込みは、下記の窓口までご連絡ください。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

◆原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口 ☎024-521-8216 (平日:午前8時30分~午後5時15分)

弁護士による法律相談

相談できる内容

原子力損害賠償請求手続きに関する不明な点やお困りの点 等

相談時間

30分
(午後1時30分~午後3時45分の間に実施)

実施日

希望日(土日祝日を除く)を伺い、調整した上で実施します。
※日程の調整には、おおむね1カ月程度時間を頂きます。

実施会場

原則として次の中からお選びください。

福島市・郡山市・会津若松市・白河市・南会津町・南相馬市・いわき市

弁護士による電話法律相談

毎週水曜日(祝日を除く)の午後1時~午後5時に実施しています。
電話による法律相談をご希望される方は、上記の窓口までご連絡ください。

不動産鑑定士による相談

相談できる内容

宅地、建物の賠償額の見方や算定の方法、「現地評価」を選択するか迷っている 等
※不動産鑑定士が、評価額を算定したり、賠償額を示したりするものではありません。

対象となる方

東京電力から「宅地・建物・借地権賠償金ご請求書②」が届いている方

相談時間

30分(午後1時~午後4時30分の間に実施)

実施日

希望日(土日祝日を除く)を伺い、調整した上で実施します。
※日程の調整には、おおむね2週間程度時間を頂きます。

実施会場

原則として次の中からお選びください。

福島市・郡山市・会津若松市・南相馬市・いわき市

持参書類

必須 東京電力から送付される「賠償金ご請求書②」一式
できるだけ家屋の写真、建築図面、工事請負書もお持ちください。



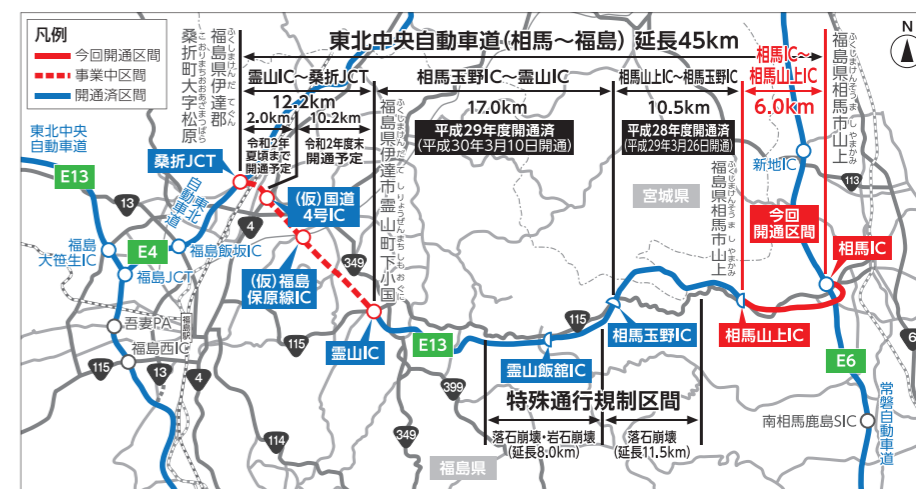
問 福島県原子力損害対策課 ☎024-521-8216 (平日:午前8時30分~午後5時15分)

復旧・復興関連

東北中央自動車道 相馬IC~相馬山上ICが12月22日に開通しました

東北中央自動車道 相馬福島道路(延長45km)のうち、相馬IC~相馬山上IC間の延長6.0kmが令和元年12月22日(日)に開通しました。
この開通により、東北中央自動車道と常磐自動車道がつながります。
なお、相馬福島道路は全区間、無料で通行できます。
※自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両及び二輪車(125cc以下)は通行できません。

問 福島県高速道路室 ☎024-521-7448



復興応援・復興フォーラム2020in東京

青森、岩手、宮城及び福島の東北4県による復興フォーラムを開催し、多彩なメニューで「被災地の今」や「復興に向けた取り組み」などを紹介し、被災地に対する支援の継続を呼びかけます。会場では、県産品及びご当地パンの販売も行われます。東京都の風化防止イベントと併催となります。

日時 令和2年2月16日(日)午前11時~午後4時

場所 東京国際フォーラム ホールB7(東京都千代田区)

問 福島県企画調整課 ☎024-521-8014

▶ホームページにリンクしています



▲前回の福島ブースの様子